

おはようございます。第58回文化祭が始まります。今年のスローガンは「威風堂々個性や自由ではみ出していく」です。よく「個性を出せ」とか「個性を伸ばせ」などという言葉が耳にしますが、私は個性とは、努力して作り出すものというより、その人の生育歴の中で自然と醸成されたものと思っています。先日、ある教育関連企業の人と話していたときに、相手の方が次のように言ったんです。

「与論島出身なんて、なりたくてもなれないんですよね。だから羨ましいんです。」

つまり、島外の人にとっては、与論で生まれたり育ったりしている人は、すでに普通からかなりはみ出ている存在ということなんです。私がここで言いたいのは、皆さんには既に持っているその個性を、どのように表現するかを普段から考えてほしいということなのです。

「文化」は英語では「culture」ですね。この単語と語源を同じくする動詞で「(土地を) 耕す・耕作する」という単語がありますが何でしょう。そうです、「cultivate」ですね。この「cultivate」には「(土地を) 耕す・耕作する」という意味の他に、「(人間関係などを) 深める、(人と) 積極的に交わる」とか、「(自分の内面・品性などを) みがく、高める」という意味もあるんです。つまり、よく耕された土地にたわわに実る農作物を収穫できるように、一人ではなく人と積極的に交わりながら五感をフルに發揮して自分の内面をしっかりと耕した人々の中から生まれ収穫できるものが「文化」ということなのでしょう。与論島には様々な独自の文化が残っていますが、先人たちはそのようにして文化を継承してきたわけですね。皆さんも、与論高校生にしかない独自の学校文化を次世代に引き継げるよう、仲間たちと一緒に自分の内面をしっかりと耕し、ステージ発表や展示・バザーなどで自分たちらしさを「威風堂々」と發揮してください。「cultivate」は過去分詞の「cultivated」になれば、「洗練された」とか「教養のある」という意味になっていきます。この文化祭が終わるとき、皆さんが「more cultivated」な状態に成熟していることを期待して開会の挨拶とします。今日一日で自分を大きく成長させましょう。